

授業科目名 (ナンバリングコード)	コーチング学特講演習【TSC】	授業形態	演習	授業科目区分	応用科目 (スポーツ総合科学)
担当教員名	永原 隆・下川 美佳・村田 憲亮			補助担当者名	
単位数	2 単位	履修年次	—	受け入れ人数	—
授業の概要 及び達成目標	コーチングの概念や必要となる知識・理論について確認し、武道・陸上・体操競技のコーチングにおける理論と実際を例として学ぶことで、幅広いコーチングの知識や理論、問題点を理解するとともに、多角的なコーチング実践能力に必要な基礎を身に付ける。また、自身が受けたコーチング経験や自身のコーチング実践を振り返り、考察することで、高度なコーチング実践能力の獲得を目指す。				
成績評価の方法	□学期末試験の成績(%) ■授業への取り組み状況(50%) ■レポート等の提出状況(50%) を総合的に評価する。				
成績評価の基準	講義内での発表状況と発表内容、演習への取組状況や積極性、課題の内容と完成度を評価の基準とする。				
テキスト、教材 参考書	その都度、教員または受講生が準備する。必要とする参考資料は随時紹介、配布する。詳しい資料は「WebClass」より授業後にダウンロードすること。 参考図書として「Reference Book(日本印刷株式会社、@4,000円)」				
履修条件・ 関連科目	特になし	備考(教員メッセージ含む)			
オフィス・アワー	随時可能ですが、事前にアポイントを取るほうが確実です。 永原：随時 大学院棟3階 教員室1 下川：随時 研究棟 5F 505教員研究室 村田：随時 研究棟 8F 801教員研究室				
授業計画					
回	担当教員名	授業内容			授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)
1	永原 隆 村田 憲亮 下川 美佳	オリエンテーション			
2	〃	コーチングを理解する			予習(授業内容に関する自身の意見をまとめる・30分)
3	〃	グッドコーチに求められる医・科学的知識			予習(授業内容に関する自身の意見をまとめる・30分)
4	〃	現場・環境に応じたコーチング			予習(授業内容に関する自身の意見をまとめる・30分)
5	〃	武道のコーチングにおける理論と実際①			予習(授業内容に関する自身の意見をまとめる・30分)
6	〃	武道のコーチングにおける理論と実際②			予習(授業内容に関する自身の意見をまとめる・30分)
7	〃	陸上競技のコーチングにおける理論と実際①			予習(授業内容に関する自身の意見をまとめる・30分)
8	〃	陸上競技のコーチングにおける理論と実際②			予習(授業内容に関する自身の意見をまとめる・30分)
9	〃	体操競技のコーチングにおける理論と実際①			予習(授業内容に関する自身の意見をまとめる・30分)
10	〃	体操競技のコーチングにおける理論と実際②			予習(授業内容に関する自身の意見をまとめる・30分)
11	〃	コーチング実践に向けたディスカッション①			発表資料作成および準備(60分)
12	〃	コーチング実践に向けたディスカッション②			発表資料作成および準備(60分)
13	〃	コーチング実践に向けたディスカッション③			発表資料作成および準備(60分)
14	〃	コーチング実践に向けたディスカッション④			発表資料作成および準備(60分)
15	〃	補足とまとめ			授業の振り返りと総括レポートの作成(60分)